

# 3・4回生 学部演習(ゼミ)

## 概要説明

MS-I

MS-II

RS/  
GR-I

UT/  
GR-II



アカデミック・オフィス

# 目次

## A. [What are Seminar Courses?](#)

- 1) ゼミの概要
- 2) 履修時期 / 期間と単位
- 3) メインゼミとサブゼミ

## B. [申請とキャンセルのルール](#)

- 1) 申請/ キャンセルの時期や方法
- 2) 履修パターン 
  - ① 4セメの学生
  - ② 5セメの学生
- 3) イレギュラーなケースへの対応 
  - ① 交換留学 / 休学 予定の学生   
交換留学 / 休学 から戻る学生
  - ② ゼミを変更したい場合

## C. [評価と学位記への記載](#)

## D. [AY2023 春セメ ゼミスケジュール](#)

## E. [申請手順と 確認が必要な事項](#)

- 1) 第一志望と第二志望
- 2) 2023年春セメスター申請手続き
- 3) シラバス上のシンボルと色分けの意味
- 4) 時間割
- 5) 志望理由と課題
- 6) 審査手順と履修

## F. [その他の詳細について](#)

# A. What Are Seminar Courses?



目次に戻る

## 1) ゼミの概要

ゼミ科目の履修は必修ではありませんが...

専演I  
MS-I

専演II  
MS-II

### 【3回生演習】

少人数のクラスで、担当教員の指導のもとに自ら研究し、発表や討論などを通して専門性を高める。同時に、各学習分野において必要とされる研究方法や調査分析技法などを、実践を通して身につけ、卒業研究の基礎となるスキルを身につける。



### 【4回生演習】

「専門演習」で修得した知識や調査技法を生かし、4年間の学習の集大成となる卒業論文等の最終成果物を作製する。最も興味・関心のあるテーマについて1年間かけて研究を行い、特に後半セメスターでは論文を完成させる。

卒研/  
卒研I  
RS/GR-I

卒論/  
卒研II  
UT/GR-II

学習を広げ、深めることができます

## 2) 履修時期 / 期間 と 単位



(1) ゼミは4つの科目で構成されている

(2) 半年単位で2年間履修

\*ただし4回生科目の卒業研究/卒業研究I、卒業論文/卒業研究IIは原則通年履修

(3) 最大10単位が付与される 3回生時に\*サブゼミを履修した場合は、最大14単位

科目名	対象学生	履修期間	成績評価	履修時期	単位	記号
専門演習I	5・6セメ回生	半年	レターグレード (A+,A,B,C or F)	春	2	専演I MS-I
専門演習II		半年		秋	2	専演II MS-II
卒業研究/ 卒業研究I	7セメ回生	1年間	P/F	通年	2	卒研 RS 卒研I GR-I
卒業論文/ 卒業研究II	8セメ回生以上 (※卒研P修得者のみ)		レターグレード (A+,A,B,C or F)			4

### 3) メインゼミ



- (1) 3回生演習(専門演習)は1セメスターにつき(メインゼミ+サブゼミ)2つ履修可能です。ただし、4回生については、メインゼミのみ履修可能です。
- (2) ゼミには、自学部開講ゼミ、両学部(APS・APM)開講ゼミ、他学部開講ゼミがあります。両学部開講ゼミは、自学部開講ゼミと同様の扱いとなります。
- (3) メインゼミは、自学部開講ゼミまたは両学部開講ゼミのみ履修可能です。
- (4) メインゼミは、8セメの卒業論文・卒業研究Ⅱに達するまで、自動登録されます。ただし、7セメスターに受講する「卒業研究/卒業研究Ⅰ」がF評価の場合、「卒業研究Ⅱ/卒業論文」は自動登録されません(履修することはできません)。

※ 3回生演習(専門演習)は成績評価がF評価であっても次セメスターに自動登録されます。

### 3) サブゼミ(22春からの変更点は黄色ハイライト)



(1) サブゼミは3回生演習(専門演習)のみ履修可能です。

**サブゼミ履修のための条件** \*以下のすべてを満たしていることが必要です。

- 1) サブゼミの担当教員が履修を認めていること。
- 2) メインゼミとサブゼミの時間割が重複しないこと。

※重複した場合は合格が自動で取り消されます。

(2) サブゼミは**6セメスターまで自動登録**されます

(3) サブゼミは自学部だけでなく他学部のゼミも履修可能です。

**他学部のゼミをサブゼミとする場合、サブゼミのみ履修することが可能**です。  
なお、単位は「他学部」・「自由選択」にカウントされます。

(4) **メインゼミ・サブゼミを履修しており、メインゼミをキャンセルした場合**

■ **サブゼミが自学部ゼミ**

⇒サブゼミはメインゼミとしての履修に変更されます。

■ **サブゼミが他学部ゼミ**

⇒サブゼミとして履修されます。

★申請できるメインゼミ



ゼミクラス  
Seminar class

環境・開発

観光学

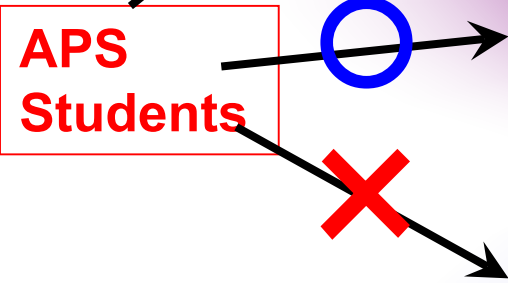
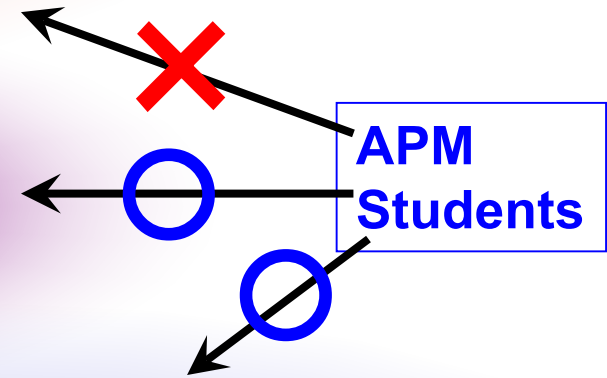


**APS**

文化・社会・メディア

国際関係

Joint Courses



会計・ファイナンス

マーケティング



**APM**

経営戦略と組織

イノベーション・経済学

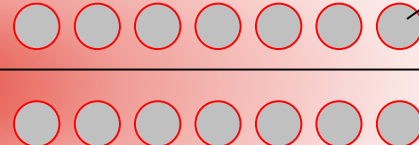
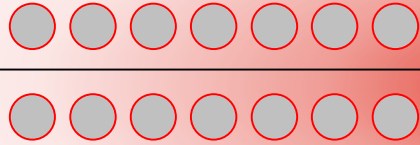
★申請できるサブゼミ



ゼミクラス  
Seminar class

環境・開発

観光学



APS

文化・社会・メディア

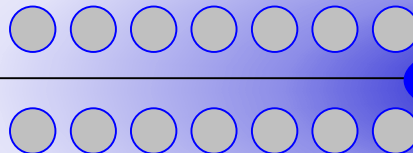
国際関係

Joint Courses

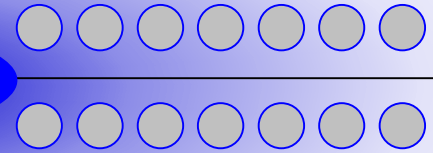


会計・ファイナンス

マーケティング



APM

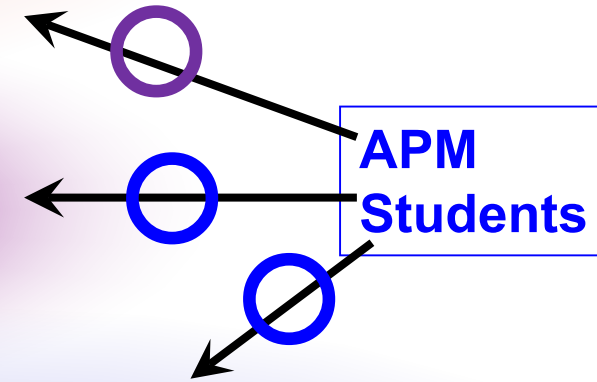
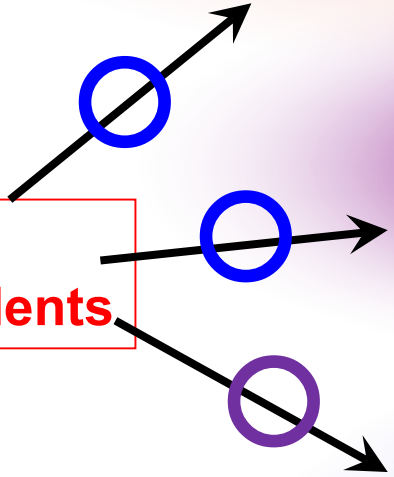


経営戦略と組織

イノベーション・経済学

APS  
Students

APM  
Students





# ★申請可能なメイン・サブゼミ ～まとめ～



College Student		Main Seminar			Sub-seminar		
		APS	APM	両学部開講 Joint	APS	APM	両学部開講 Joint
APS	履修	○	×	○	○	○	○
	単位集計 分野	専門	—	専門	専門	他学部 (自由選択)	専門
APM	履修	×	○	○	○	○	○
	単位集計 分野		専門	専門	他学部 (自由選択)	専	専門

## [ 注意点 ]

※日本語基準学生(英語スタンダードトラック)が、英語開講のゼミクラスを履修する場合、**申請時に英語中級A・Bの単位修得をしていることが必要。**

ただし、両言語開講(E/J)の演習科目を履修をする場合は、この条件は当てはまりません。  
(This notification is only for Japanese-basis students on the Standard Track)

# ★サブゼミ履修に関する履修パターン



サブゼミ Sub-seminar		2022	2023	2023	2024	2024
		FA (NOW)	SP	FA	SP	FA
	セメ/ Semester	4	5	6	7	8
5 <sup>th</sup> & 6 <sup>th</sup> semester	メインゼミ Main seminar		専演 I MS-I	専演 II MS-II	卒研/卒研I RS/GR-I	卒論/卒研II UT/GR-II
	サブゼミ Sub-seminar		専演 I <sub>Sub</sub> MS-I <sub>Sub</sub>	専演 II <sub>Sub</sub> MS-II <sub>Sub</sub>		
	申請 / Application	● ◆				
6 <sup>th</sup> semester	科目 / Subject			専演 II MS-II	卒研/卒研I RS/GR-I	卒論/卒研II UT/GR-II
	サブゼミ Sub-seminar			専演 II <sub>Sub</sub> MS-II <sub>Sub</sub>		
	申請 / Application		● ◆			

▷ 卒業論文/卒業研究 II の履修には、合格 (P 評価) が必要です。

● 新規申請/New Application

◆ サブゼミ申請/Sub-seminar App

▷ 自動継続/Automatic Registration

## B. 申請とキャンセルのルール



### 1) 申請/キャンセルの時期や方法(22春からの変更は黄色ハイライト)

- (1) ゼミ履修を開始するには、その1つ前のセメスターで申請する。
- (2) 一旦ゼミ履修を開始したら、(メインゼミの場合)卒業論文/卒業研究IIIに達するまで自動で履修登録(継続)される。  
※基本的には2年間の継続履修を推奨する
- (3) ゼミをキャンセルするには、**通常科目の履修登録期間に(修正期間 I まで)Campusmate上で、自身でキャンセルを行う。**

★ ゼミ担当の先生が、研究休暇や産休、退職などでゼミを開講できない場合、ゼミのキャンセルと新たなゼミへの申請が必要です。(申請は希望する場合のみ)

## 2) 履修パターン ①現在4セメの学生の場合



\*ゼミの科目/担当教員によっては、(同担当教員の)3回生科目を履修していることを条件に4回生ゼミに受け入れる場合があるため、事前に確認をすることが必要です。

開始時期 Starting Period		2022	2023	2023	2024	2024
		FA (NOW)	SP	FA	SP	FA
		セメ/ Semester	4	5	6	7
5th semester	科目		専演 I MS-I	専演 II MS-II	卒研/卒研I RS/GR-I	卒論/卒研II UT/GR-II
	申請		●	▼	▼	▼
6th semester	科目			専演 II MS-II	卒研/卒研I RS/GR-I	卒論/卒研II UT/GR-II
	申請			●	▼	▼
7th semester	科目				卒研/卒研I RS/GR-I	卒論/卒研II UT/GR-II
	申請				* ●	▼

▶ 卒業論文/卒業研究Ⅱの履修には、合格(P評価)が必要です。

● 新規申請  
▼ キャンセル申請  
▶ 自動登録

## 2) 履修パターン ② 現在5セメの場合



\*ゼミの科目/担当教員によっては、(同担当教員の)3回生科目を履修していることを条件に4回生ゼミに受け入れる場合があるため、事前に確認をすることが必要です。

開始時期 Starting Period		2022	2023	2023	2024
		FA (NOW)	SP	FA	SP
	セメ/ Semester	5	6	7	8
6th semester	科目 / Subject		専演 I MS-I	卒研/卒研I RS/GR-I	卒論/卒研II UT/GR-II
	申請 / Application	●	P	▼	▼
7th semester	科目 / Subject			卒研/卒研I RS/GR-I	卒論/卒研II UT/GR-II
	申請 / Application		*●		▼

●新規申請/New Application

▼キャンセル申請/Cancellation Request

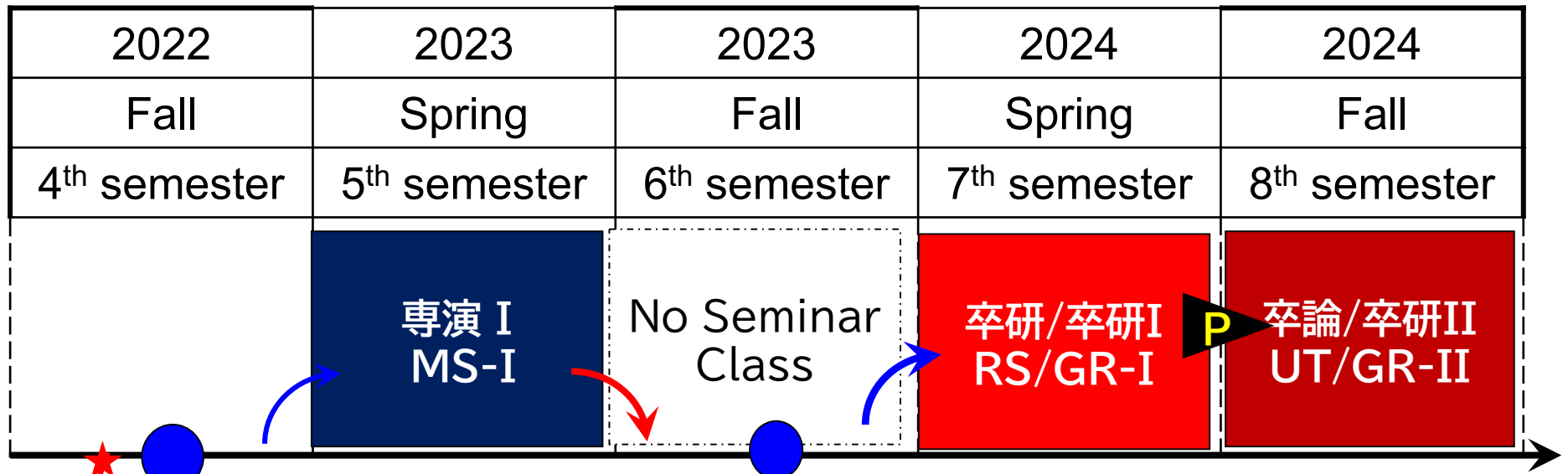
▶ 自動継続

※卒業論文/卒業研究Ⅱの履修には、合格(P評価)が必要です。

### 3) イレギュラーなケースへの対応 ①



#### 留学・休学 予定の場合



新規申請

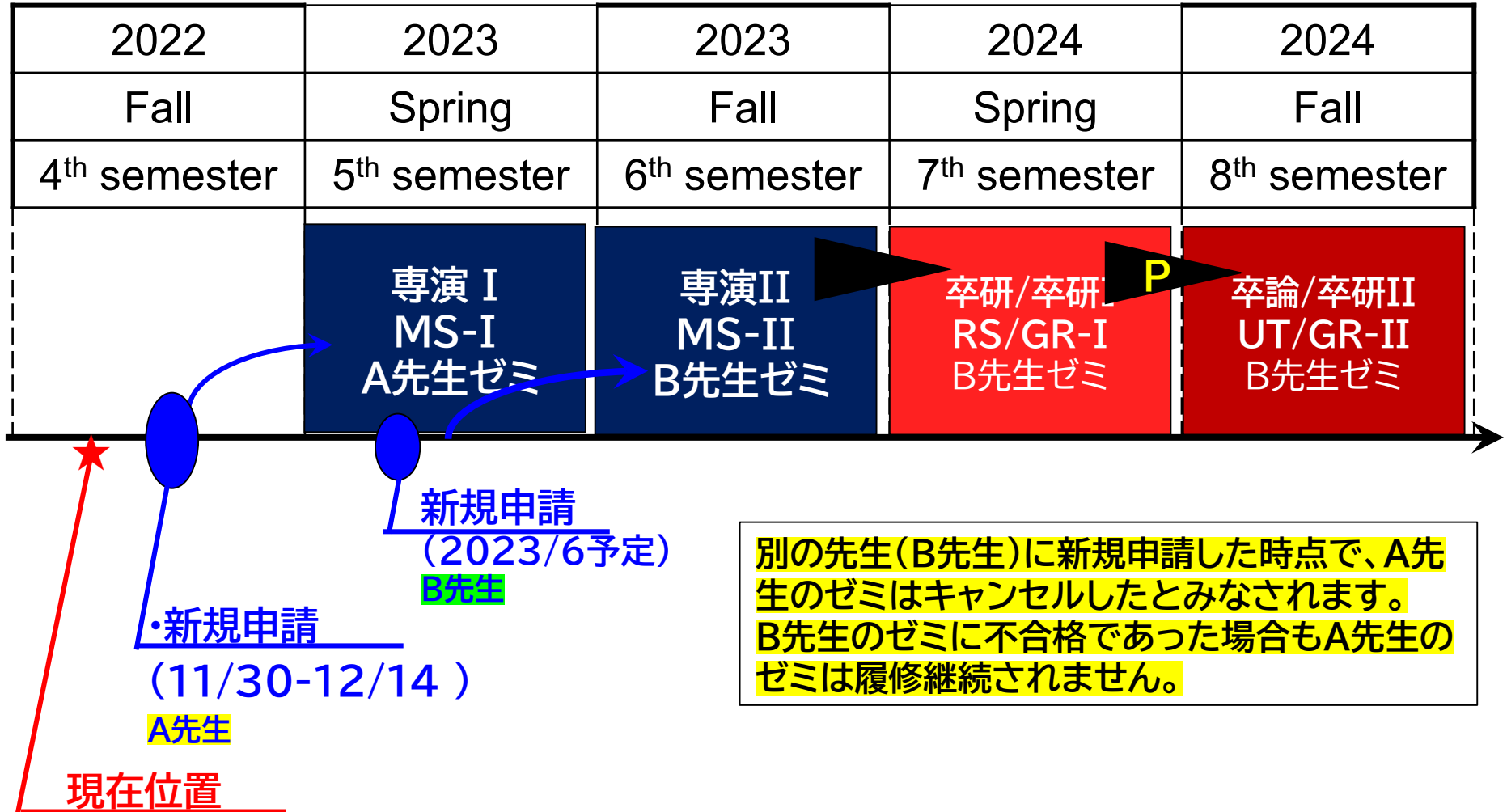
新規申請

現在位置/

休学・留学に行く場合、**当該セメスターのゼミは自動的にキャンセルされます。**  
 留学・休学後にゼミを履修したい場合は、APUで学修を再開する直前のセメスターで新規申請する必要があります。

交換留学が7セメスターにかかり、ゼミ履修を希望する場合は、留学に行く前に「遠隔指導同意書」を提出する必要があります。  
 詳細は、[アカデミック・オフィスのウェブサイト](#)を確認してください。

### 3) イレギュラーなケースへの対応 ② ゼミを変更したい場合



# C. 評価と学位記への記載



## 評価

### 1) 3 回生演習

通常評価 (A<sup>+</sup>, A, B, C, or F)

### 2) 4 回生演習

- 7<sup>th</sup> セメ科目

合格 (P)/ 不合格 (F)

- 8<sup>th</sup> セメ科目

通常評価 (A<sup>+</sup>, A, B, C, or F)



# 学位記への記載



各学部において、各学修分野に配置された科目から、学部によって決められた必要な単位数を修得した場合、学位記に当該分野名称が記載されます。

なお、3・4回生演習科目で取得した単位は、全ての学修分野に集計されます。

(※2011年度カリキュラムAPSを除く)

ゼミ科目より集計可能な単位数			
学部	カリキュラム	分野名称記載 に必要な単位数	ゼミ科目より集 計可能な上限 単位数
APS	2011年度	20～	0(※)
	2017年度	28～	上限なし
APM	2011年度	30～	上限なし
	2017年度	12～	4

※2011年度カリキュラムAPSのみ、演習の単位はいずれの学習分野にもカウントされません。



# D. AY2023 春セメ スケジュール



## 通常 & 休学/留学戻りの場合

手 順	期間/日付
面談期間	2022/11/2~ 2022/12/14
新規申請	2022/11/30~ 2022/12/14
審査結果 の発表	2023/1/25

## 再入学、編転入、RU/国内または海外 からの交換留学生

\*2023春に再入学、編転入する学生のみを指します。2022秋以前に再入学、編転入した学生は通常学生の扱いとなります。

手 順	期間/日付
面談期間	~2023/2/8
新規申請	2023/1/25~ 2023/2/8
審査結果 の発表	2月下旬

**\*キャンセルは、通常の履修登録期間(修正期間1まで)にキャンパスメイト上で行ってください。**

# E. 申請手順と 確認が必要な事項



## 1) 第一志望と第二志望(メインゼミ)、サブゼミ

- ・申請は、manaba上で行います。
- ・メインゼミへの申請  
第一志望と第二志望の2つのゼミへの申込が可能です。
- ・サブゼミ(3回生ゼミのみ)の申請  
1つのみ申請可能です。申請手順と期間は、メインゼミと同様です。  
**他学部ゼミをサブゼミとする場合に限り、サブゼミのみの申請が可能です。**
- ・サブゼミのみ合格した場合  
**サブゼミが自学部ゼミであった場合、メインゼミに変更されます。**  
**サブゼミが他学部ゼミであった場合、サブゼミとして履修されます。**

**申請前に、希望するゼミの担当教員との面談は必須**となっていることに注意を  
してください。余裕をもって申請をしましょう。



## 2) 2023年度春 Semester 申請手続き

Order	What	When	Where
1	応募可能なゼミクラスを確認	11/2	<u>アカデミックオフィス</u> <u>ウェブサイト</u> <u>(AC-Web)</u>
2	シラバスを読み、履修を希望するゼミについて研究		
3	指導教員との面談を実施 <i>※サブゼミの履修申請を行う場合もこの段階で面談を行う必要があります。</i>	シラバスに記載された指示に従う (11/2～12/14)	
4	志望理由／課題提出に向けて提出準備 <i>※志望理由や課題提出の必要の有無について指導教員によって異なる場合がありますので、予めシラバスを確認してください</i>	～11/29	
5	manabaでゼミ申請 <i>※申請用のアンケートに志望理由・課題を入力・提出する必要があります。</i>	11/30 ～12/14	manaba
6	審査結果を確認する	1/25	AC-Web

### 3) シラバス上の記号と色分けについて



以下の記号と色分けの内容を考慮に入れ、申請するゼミを選択してください。

記号	意味
○	前述の履修条件を満たしていれば申請可能
—	2023年春セメスターは募集なし(申請不可)
●	継続学生(過去に同ゼミの履修経験がある学生)のみ申請可
(J)	日本語開講クラス
(E)	英語開講クラス (※日本語基準学生(英語スタンダードトラック)の学生がこのクラスを申請する場合、 <u>申請時に英語中級A・Bの単位修得をしていることが必要。</u> )
(E/J)	日英両言語開講クラス ※反対言語(英語クラス)20単位の中には <u>集計されない</u>

定員数ごとの  
色分け

定員十分 / Available

5~10名募集 / 5-10 slots available

若干名募集 / Less than 4 slots available

## 4) 時間割



時間割の重複を避けるために、ゼミの担当教員と面談の際に必ず時間割を確認してください。言語科目との重複を避けるために、3回生ままでに言語科目の修得が完了していることが望ましいです。(万が一重複した場合には、ゼミを登録することはできません。)

科目名	シラバスシステムでの時間割	履修登録時の時間割
専門演習I/II Major Seminar I/II	土曜日 3限(ダミー)	実際の時間割(月～金)  ※当該科目が登録された時間割へは、他の科目を登録することはできません。
卒業研究 Research Seminar/ 卒業研究I Graduation Research I	土曜日 1限(ダミー)	土曜日 1限(ダミー)  ※実際の時間割および教室は、履修開始前に担当教員に確認の上、指示に従ってください。
卒業論文 Undergraduate Thesis/ 卒業研究II Graduation Research II	土曜日 2限(ダミー)	土曜日 2限(ダミー)  ※実際の時間割および教室は、履修開始前に担当教員に確認の上、指示に従ってください。

**確認事項** 担当教員への事前確認を行わなかったため、講義科目と4回生演習の時間割が重複してしまうという事例が発生しています。必ず、履修登録A期間が始まる前に担当教員へ相談し、重複しないように注意して下さい。

## 5) 志望理由と課題



- ・メインゼミ、および、サブゼミへ申請する際は、**志望理由の提出が求められます。**  
1200字程度(A4一枚)を目安に作成して下さい。
- ・志望理由に加えて、**ゼミによって課題提出も求められている場合があります。**  
シラバスあるいは面談の際に、課題の有無および内容を確認して下さい。
- ・**志望理由の入力が免除される場合もあります。**⇒次スライド
- ・申請時に、manabaの申請画面(アンケート)で志望理由・課題の入力が求められます。  
入力できるようになるのが申請期間開始日以降です。  
それまでは、ワード等を使って、事前に志望理由・課題を準備することをお勧めします。
- ・manaba申請画面での課題入力の方法  
自由記述で回答可能な場合 ⇒ 自由記述欄を使用  
テキストだけでなく図や表など含む⇒ファイルアップロード機能を使用(20Mバイトまで)

## 5) 志望理由と課題



以下のa, b, cのいずれかに該当しますか？

- a** ゼミ指導教員から別途課題の提出を求められており、かつ志望理由の入力が免除されている。
- b** 休学でAPUを離れているが、以前履修していた教員のゼミへ復帰するための申請をしたい。

該当しない

該当する

シラバスあるいはゼミ相談(面談)の中で  
別途課題を提出するように求められていますか？

のどれに該当しますか？

いいえ

はい

a

b

申請時に  
求められるもの

志望理由のみ  
manabaで入力・提出  
してください。

志望理由と課題  
の両方を  
manabaで入力・提出し  
て下さい。

課題のみ  
manabaで入力または  
アップロードしてください。  
(志望理由は提出不要)

志望理由は提出不要  
※課題提出の有無につい  
てはゼミ担当教員に確認し  
て下さい。





# 6) 審査の流れ

1st

	Zemi	1st choice screening	2nd choice screening	Sub-seminar screening	Final Result		Zemi	1st choice screening	2nd choice screening	Sub-seminar screening	Final Result
1st choice	A	○	—	—	A	1st choice	A	×	—	—	—
2nd choice	—	—	—	—	—	2nd choice	—	—	—	—	—
Sub Seminar	—	—	—	—	—	Sub Seminar	—	—	—	—	—

## ・メインゼミの第一希望のみ申請した場合

Aゼミが合格すればAゼミをメインゼミとして履修します。

Aゼミが不合格の場合、次セメスターにゼミの履修はありません。

1st + 2nd

	Zemi	1st choice screening	2nd choice screening	Sub-seminar screening	Final Result		Zemi	1st choice screening	2nd choice screening	Sub-seminar screening	Final Result
1st choice	A	○	—	—	A	1st choice	A	×	—	—	—
2nd choice	B	—	—	—	—	2nd choice	B	—	○	—	B
Sub Seminar	—	—	—	—	—	Sub Seminar	—	—	—	—	—

## ・メインゼミを第2希望まで申請した場合

Aゼミが合格すればAゼミをメインゼミとして履修します。

Aゼミが不合格でBゼミが合格すれば、Bゼミをメインゼミとして履修します。

両方不合格の場合、次セメスターにゼミの履修はありません。

# 6) 審査の流れ



**1st + 2nd + Sub**

	Zemi	1st choice screening	2nd choice screening	Sub-seminar screening	Final Result
1st choice	A	○	—	—	A
2nd choice	B	—	—	—	—
Sub Seminar	B	—	—	○	B

Aゼミをメインゼミの第1志望とした場合、  
Bゼミをメインゼミの第2志望およびサブゼミとして  
申請することも可能です。

	Zemi	1st choice screening	2nd choice screening	Sub-seminar screening	Final Result
1st choice	A	○	—	—	A
2nd choice	B	—	—	—	—
Sub Seminar	C	—	—	○	C

	Zemi	1st choice screening	2nd choice screening	Sub-seminar screening	Final Result
1st choice	A	×	—	—	—
2nd choice	B	—	○	—	B
Sub Seminar	C	—	—	○	C

- ・メインゼミを第2希望まで申請し、サブゼミも申請した場合  
Aゼミがメインゼミで合格すれば、Aゼミをメインゼミとして履修します。  
Aゼミがメインゼミで不合格となり、Bゼミが合格した場合、Bゼミをメインゼミとして履修します。  
また、Cゼミがサブゼミで合格すれば、Cゼミをサブゼミとして履修します。

**Sub → 3rd**

	Zemi	1st choice screening	2nd choice screening	3rd choice screening	Final Result
1st choice	A	×	—	—	—
2nd choice	—	—	—	—	—
Sub Seminar	C	—	—	○	C※

	Zemi	1st choice screening	2nd choice screening	3rd choice screening	Final Result
1st choice	A	×	—	—	—
2nd choice	B	—	×	—	—
Sub Seminar	C	—	—	○	C※

・サブゼミのみ申請出来るパターン  
—前semesterでメインゼミを履修していれば、自学部または他学部のサブゼミのみ新規申請することが可能  
—メインゼミを履修していない場合、他学部のサブゼミを申請する場合に限り、サブゼミのみの新規申請が可能

- ・サブゼミのみ合格した場合  
サブゼミが自学部ゼミだった場合、サブゼミはメインゼミとして履修されます。  
サブゼミが他学部ゼミだった場合、サブゼミとして履修されます。



詳細は、

**Academic Websiteの学部演習  
ページで確認をしてください。**



<http://www.apu.ac.jp/academic/page/content0059.html/?c=17>

ウェブサイトを確認しても不明な点等ある際は  
以下からお問い合わせください：

**アカデミック・オフィス 学部演習担当**  
**seminar1@apu.ac.jp**

